

連峰

令和6年9月25日

学校教育目標

- 1 体が丈夫で、進んで働く人
- 2 はきはきと行動し、最後までやり抜く人
- 3 豊かな心で、新しいものを生み出せる人
- 4 心のこもった言葉遣いや行いのできる人
- 5 互いに信じ合い、みんなの役に立つ人

たくさんの輝きがあった学校祭

テーマ「輝跡(きせき)～未来へ繋ぐ輝きのバトン～」

校長 瀧澤 義守

9月20日（金）、文化的行事である学校祭を無事に終えることができました。この行事のねらいは、生徒が学校生活を楽しく豊かなものにするため、協力してよりよいものをつくり出し、発表することにより、互いのよさを見付け、成長していくことにあります。特に本校では、学年や学級だけではなく、異学年のグループ（演劇・展示・行灯の3つの部門）による活動を通して、互いに努力を認めながら協働することの大切さを重視しています。

9時40分の開祭式で幕開け。体育館のステージでは、午前は、吹奏楽部の演奏、展示物の紹介、演劇。午後は、合唱発表会、書記局企画、個人発表と続きました。玄関ホールでは終日、展示物を公開しました。



15時45分に行灯行列の出発式。その後、保護司会の皆様との連携のもと、大勢の保護者の皆様や市民に見守られる中、全校生徒がらいば公園までの往復を1時間25分をかけて行うことができました。市民の方からは「去年に続いて幌中伝統の行灯を見ることができてよかった」や「どの行灯も素晴らしい」など、うれしい声を多数いただいております。

らいば公園からの帰路では、生徒の「幌中ワッショイ！」の掛け声が続きました。らいば公園での点灯式や、灯のともった行灯とともに歩く全校生徒の様子を見て、改めて本校の行灯行列のよさを感じることができました。

学校へ到着後、17時30分からの閉祭式で幕を閉じました。

短期間での準備・練習ではありましたが、協働により創造することの大切さを学んだり、学年によらず互いのよさに気付いたり、リーダー性を発揮したりなど、142名の生徒の大きな成長を感じることができました。また、当日は発表を通して様々な感動があり、多くの笑顔が見られる一日となりました。この成果を今後の教育活動に活かしてまいります。

体育館でのステージ発表や街頭での行灯行列をご覧いただき、励ましの言葉をいただきました、ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



防災月間の9月

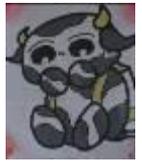
防災学習

9月になり、防災学習が行われました。1年生は「身を守る」、2年生は「命を守る」、3年生は「地域を守る」と学年ごとにテーマを定め、登別消防や市役所の防災課などの講師を依頼し学習を進めました。自然災害の恐ろしさや、救急救命のやり方、避難所の設立など、災害時にどのように考え、どのように行動するか生徒たちは学びました。



10月の行事予定

- 1日(火) 立会演説会・生徒会役員選挙
- 2日(水) 選挙結果開示日
- 3日(木) 1年生校外学習ウポポイ
特別支援合同学習会
- 4日(金) 第2回英語検定
- 7日(月) 学活(委員決め)
- 8日(火) 英検I BA
- 9日(水) 校内研修
- 10日(木) 3年学力テスト(総合B)
職員会議
- 14日(月) スポーツの日
- 15日(火) 表彰集会・認証式・専門委員会
スクールカウンセラー来校
- 16日(水) 中央委員会
- 18日(金) 漢字検定 議案書審議
- 21日(月) 専門委員会・インターンシップ
- 22日(火) 校内全体研修
- 24日(木) 2年生宿泊研修(～25日)
- 25日(金) 進路説明会(教員用)
- 28日(月) ふれあいデー参観日(5・6校時)
- 29日(火) 教育相談(11月1日まで)
- 30日(水) 生徒総会



※進路日程は、進路だより等でご確認ください。

10月の行事に向けて

明日26日は、中間テストです。学校祭の準備とともにテストの準備も進めていたことと思います。10月に入ってから、生徒会役員選挙、1年生はウポポイ校外学習、2年生は札幌方面の宿泊研修が実施されます。行事に向け計画的な活動を心がけてください。また、10月28日はふれあいウィークとして全校5・6時間目の授業を公開します。保護者の方だけでなく、地域のみなさま方も是非足を運んでいただき、本校の活動をご覧ください。お待ちしております。

衣替えに伴って

10月7日から衣替え準備期間です。15日からは完全に冬服となりますので、準備をお願いします。9月も学校祭が終わり急に気温が下がり、肌寒い状況でもあります。季節の変わり際は体調を崩しやすいです。十分に注意して生活ください。

学校祭無事終了



9月20日に第75回幌別中学校、学校祭が実施されました。学校祭のテーマは「輝跡」～未来へと繋ぐ輝きのバトン～として、生徒会の役員が中心となり学校祭が運営されました。

各部門においては、ふるさとを意識した学習として、行灯・展示・演劇が行われました。この活動を通して、ほかの地域と比較しながら、この地域の伝統について考えることができました。

各学年の合唱では、日常の学習活動で習得した知識や技能を生徒たちは披露していました。子どもたちの表現した美しいメロディが体育館に響き渡り心が癒されました。

